

放流のお知らせ

3月23日(木) 土師ダム

10:00~

翌日24日(金) 灰塚ダム

9:30~

フラッシュ放流を行います。

土師ダム・灰塚ダムのフラッシュ放流の実施日が決定したのでお知らせします。

江の川(可愛川)(広島県安芸高田市)に位置する**土師ダム**と、馬洗川の支川上下川(広島県三次市三良坂町)に位置する**灰塚ダム**にて、両ダムの下流における河川環境保全を目的にフラッシュ放流(一時的放流)を行います。

この放流により、土師ダム及び灰塚ダムの下流の三次市、安芸高田市の江の川沿川では、河川の水位が大きく変化します。



土師ダム



灰塚ダム

☆☆《ダムからの放流量については下記をご覧ください》☆☆

フラッシュ放流の方法

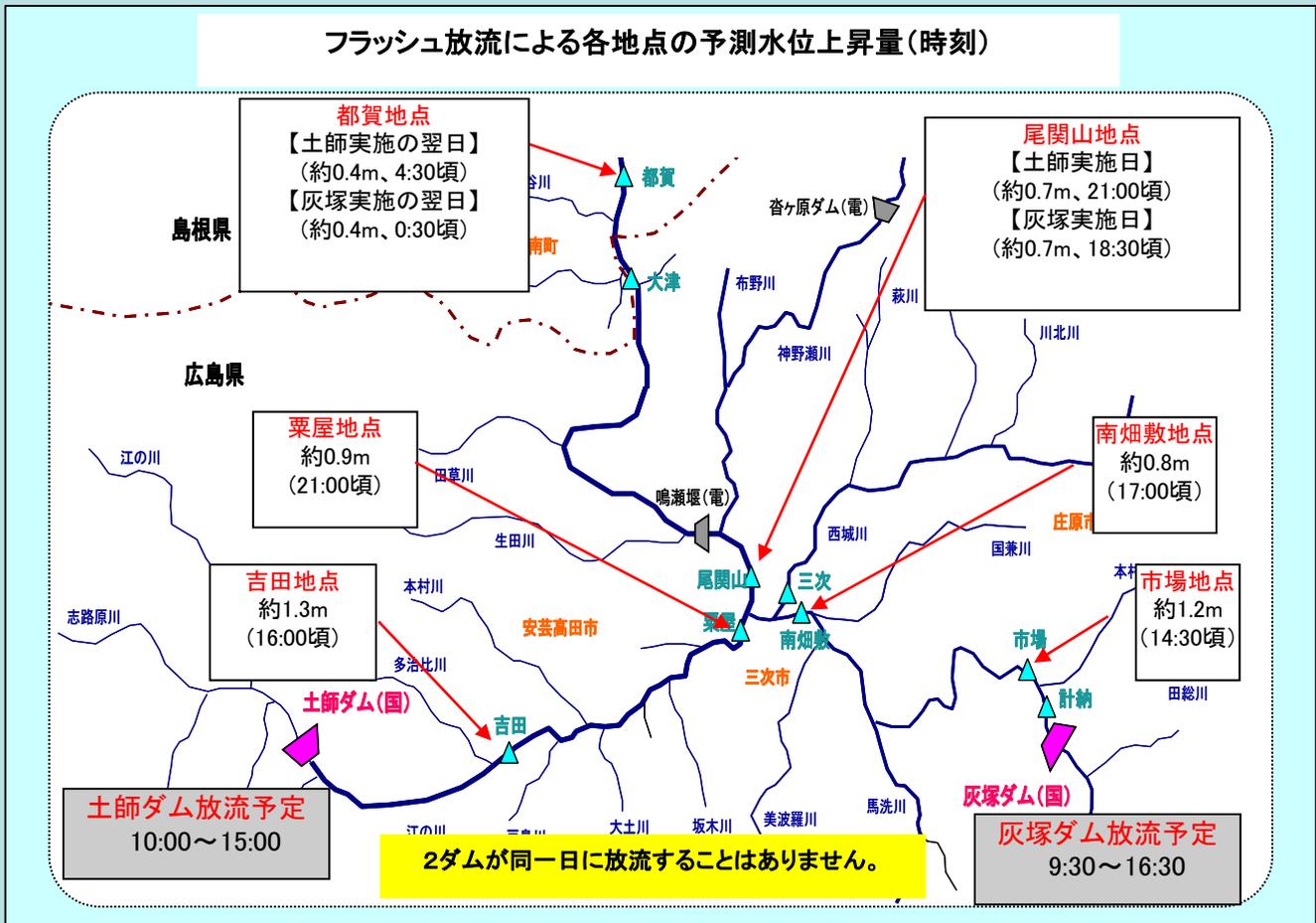
両ダム共に、最大毎秒100立方メートルの放流量に達し、ピーク継続時間は土師ダム2時間、灰塚ダム1時間半を計画しています。



フラッシュ放流により普段の河川の水位より上昇しますので、ご注意ください



フラッシュ放流による各地点の予測水位上昇量(時刻)



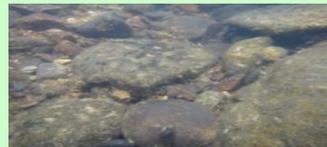
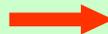
フラッシュ放流の目的と効果

フラッシュ放流は、次の目的を持っています。

- ・魚類、底生動物の生息環境を改善するために、付着藻類を剥離・更新する。
- ・河床付着泥及び河床材を掃流し、河床に繁茂する水生植物を解消する。
- ・景観阻害や悪臭の原因となっている“よどみ水”を除去する。



河床付着泥や付着藻類の掃流



フラッシュ放流により古い藻類が剥がれ、新しい藻類にリフレッシュし、フラッシュ放流から1ヶ月後、2ヶ月後にアユの食(は)み跡※が確認されています。

※食み跡: アユが餌(藻類)を食べた跡



アユ食み跡
(美波羅川合流点; H27.4.27)



アユ食み跡
(美波羅川合流点; H27.5.27)